

手づくりレシピ

秋色イニシャルチャーム



【材料】

- ・アルファベットシリコンモチーフ
- ・レジン液レジンプラス
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ナスカンキーリングBJ-305G 1本
- ・着色剤レッド XSR-14
- ・着色剤オレンジXSR-13
- ・着色剤イエローXSR-12
- ・グリッターラメAG RS-54
- ・TOHO丸小S-941
- ・TOHO一分竹HA-22
- ・フィルムPPF-329,330

【必要な道具】

- ・LEDランプ 24W/48W ・エンボスヒーター
- ・つまようじ・牛乳パック・シリコンマット
- ・ハサミ ・クラフトバッファースリム
- ・ピンセット・平ヤットコ2本・綿棒
- ・セロテープ・色鉛筆など丸い鉛筆

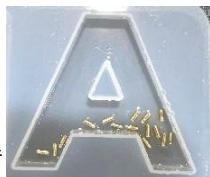
①パレット3枚にレジン液直径約1cm、パレットの端にレジン着色剤レッド・オレンジ・イエローを出つまようじで混ぜ濃いめの着色レジンを作る。エンボスヒーターで気泡を消しそれぞれをシリコンマットに薄くのぼし(薄くのぼすことでハサミでカットしやすい) LEDライトで1分照射、シリコンマットをひっくり返し裏から1分照射します。硬化したらシリコンマットからはがし、ハサミでランダムな形にカットしておきます。(2～5mm大)



②シリコンモールドの厚み約1/4まで透明レジン液を流し、モールドの角に気泡が残ることがありますので、つまようじでモールドに沿ってさわり気泡を浮かせてエンボスヒーターで取り除きます。※モールドの底が完成の表になります。反転することを意識して配置しましょう。黒画用紙などをクリアファイルにはさみモールドの下に敷くと気泡が確認でき綺麗に仕上げることができます。着色していく際は配色を確認しますので白い下敷きにしましょう。

地面を表現する箇所に竹ビーズを配置し1分照射します。

シリコンモールドの厚み約2/4までレジン液を流し、竹ビーズを配置したあたりに丸小ビーズを配置し、上部にグリッターラメを配置しかたまりにならないようつまようじで粒子を散らし1分照射します。



③シリコンモールドの厚み3/4まで透明レジン液を流し、①でカットした着色レジンのパーツを上からレッド→オレンジ→イエローの順にモザイク状に配置します。気泡がないことを確認し、1分照射します。さらにシリコンモールドいっぱいまで透明レジン液を流し、同様にモザイクのグラデーションを整えてレジンの表面に突起が出ないようにつまようじでならし1分照射します。シリコンモールドごとひっくり返し裏から2分照射しモールドから取り出します。バリはクラフトバッファースリムで取り除きます。裏面全体にくぼみを埋める量の透明レジン液でコーティングをし、塗り残しがないことを確認し、タイマー2分硬化します。べたつきが残るようなら、様子をみて照射時間を長くします。



④フィルムの周りを丸くカットし、フィルムを貼る場所にレジン液を塗り空気を抜いてフィルムを配置し、約15秒仮硬化します。表面全体にレジン液でつややかにコーティングをし、気泡や塗り残しがないことを確認し、べたつきが残らないようしっかり硬化します。※鋭角のくぼみ部分はレジン液が流れやすいため、最後に伸ばすと良いです。

⑤ヒートンキャップをつける場所に少量のレジン液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジン液をつけてタイマー2分硬化します。

⑥平ヤットコで丸カンを前後に開閉し、ナスカンキーリングまたはボールチェーン(315-0337)につないで完成です。

